

## 海外研究助成成果発表会

## バンドン工科大学: 第1回研究助成成果発表会

日時 平成5年12月15日(水)10:00~16:15  
場所 ジャカルタ: プレジデントホテル(エメラルドルーム)  
テーマ 「ケミカルエンジニアリングの展望」

バンドン工科大の主催で、当財団の海外研究助成を受けた研究の成果を中心とする発表会が、インドネシアで初めて開催された。開会式では、ヤヤ・コスワアラ インドネシア教育省次官代理が祝辞を述べられ、大学・企業の研究者・技術者など約100名の参加者が集まり、盛会だった。

同大学では、工業技術の振興を目指して、非常に広い分野に渡るエンジニアリング技術が研究されており、その中から化学工業・通信・生化学・膜分離に関する先端の研究成果が発表された。

- (1) スーダルノ・ハージョスパルト教授  
特別講演「緩効性尿素肥料の作用機構」
- (2) アンドリアントー・ハンロヨ博士  
「光ファイバーの情報伝搬効率における温度依存性」
- (3) エリン・ユリアナ・スーカンダラ博士  
「デヒドロテクトクリシンの抗菌性・抗バクテリア性の評価」
- (4) ベロニカ・スウシィ・プラプトウイドッド博士  
「荷電性セルロール質膜を通してのイオン伝導の研究」





Copyright (C) The Asahi Glass Foundation